

平成 31 年 2 月 21 日
沖縄電力株式会社

「健康経営優良法人 2019（大規模法人部門）」の認定について

当社は、2月21日（木）、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人認定制度」^{※1}において「健康経営優良法人 2019（大規模法人部門）」（通称：ホワイト 500）に認定されました。

当社では、健康経営の実現に向け、従業員のヘルスリテラシー^{※2}向上を目指し、「自分の健康は自分で守る」を基本目標に健康施策を展開しています。今回の認定は、定期健康診断結果の総合判定に基づく産業医・社内保健師による個別保健指導の実施や健康情報の発信等による生活習慣病対策の推進、さらにはメンタルヘルス対策として、産業医・社内保健師によるこころの健康相談や支援対応の充実等の取り組みが評価されたものです。

当社はこれからも、「地域とともに地域のために」のコーポレートスローガンのもと、基本的な使命であるエネルギーの安定供給を通して地域社会の発展に貢献するために、従業員が心身ともに健康で、やりがい、働きがいをもってその能力を十分に発揮できるよう健康経営の推進に努めてまいります。



引用：<http://www.meti.go.jp/press/2018/02/20190221002/20190221002.html>

※1 健康経営優良法人認定制度：保険者（健康保険組合など）と連携して特に優良な健康経営を実践している企業を認定する制度。ホワイト 500 と称される大規模法人部門は、常時使用する従業員の数が 301 人以上の製造業等を対象とする。

※2 ヘルスリテラシー：健康増進や維持に必要な情報にアクセスし、理解し、活用していくための個人の意欲や能力を決定する認知的・社会的スキル（WHO：世界保健機関，1998）

以上